

武道・スポーツ科学研究所年報 第13号・2007年度・目次

はじめに

研究所長 魚住 孝至

I. 平成19年度 (2007. 4~2008. 3) のプロジェクト研究

A. 特定課題研究プロジェクト

1. 武道文化の展開 —流派剣術から撃剣、近代剣道へ— (1)164

○魚住孝至 田中 守 立木幸敏 吉田鞆男 大保木輝雄
仙土克博 朴 周鳳

- 小野派一刀流について……吉田鞆男

2. 武道の国際化に伴う諸問題 1

○柏崎克彦 魚住孝至 大矢 稔 松尾牧則 立木幸敏
木村恭子 井下佳織 アレクサンダー・ベネット

3. 「武道健康論」研究 15

○小林啓三 田邊信太郎 林 伯原 石塚正一 木村寿一
小林正佳 近藤雄二 阿久津洋巳

- 伝統的健康論の立場から

武道と伝統的健康論に関する研究の現状と課題……田邊信太郎

- 宗教学（舞踊論）の立場から

コミュニケーションに開かれた身体……小林正佳

- 健康生成論の立場から

武道が健康におよぼす影響を「健康生成論」の視点から見る

……小林啓三 近藤雄二 木村寿一

4. 武道のバイオメカニクス研究 —なぎなたを例として— 39

○石毛勇介 木村恭子 宮腰浩一 丸橋利夫 井上哲朗
立木幸敏 井下佳織 小西由里子 黒川道子 松尾牧則
井上 弘 黒田敦子 大倉和寛

B. 一般公募プロジェクト

1. 中国武術史及び中国武術の専門用語に関する研究 45

○林 伯原 周 佩芳 野田昭彦 原田直之 林 一周

2. 武道体験の心身論的研究に関する諸課題 —主として心理学的立場から— 89

○田邊信太郎 石塚正一 阿久津洋巳

3. 柔道選手における階級別体力比較	105
○宮腰浩一 山本利春 石井兼輔 越野忠則 樗澤隆治 矢崎利加 笠原政志 永井将史 天野真志 小清水貴子 増岡大介 二田水 太	
4. 剣道および空手道選手における栄養摂取状況、身体組成の変化と運動機能	113
○丸橋利夫 蒔田 実 井島 章 岩切公治 井下佳織 松井完太郎 豊嶋建広	
5. 障害者への武道普及方法に関する研究	121
○松井完太郎 高見令英 丸橋利夫 木村寿一 矢崎利加 井下佳織 アレクサンダー・ベネット 阿部哲史	
II. 研究所共催 人体科学会第17回大会『動きから身体・人間の可能性を探る』	167
1. 基調講演「胎児・新生児の「動き」から人体科学を考える」要旨	
2. シンポジウム「動きから身体・人間の可能性を探る」要旨	
III. 財団法人 日本武道館主催 第20回 国際武道文化セミナー	183
1. 開催要項・日程表	
2. 参加者名簿・参加者の傾向	
IV. 国際武道大学研究倫理指針	
1. 研究倫理規程	188
2. 人に関する倫理指針	191
3. 動物に関する倫理指針	193